

発疹

- ・平熱・微熱、軽い痛みやかゆみ
 →医療機関の受診は、様子を見てからでも大丈夫
- ・高熱、泣きやまない痛みやかゆみ
 →小児科などへ



- ①熱が出ていたら、安静に寝かせて十分な水分補給を。
- ②暑さでかゆみを訴えたら、室温、肌着や布団の量の加減を。
- ③ひっかきによる発疹の化膿などを防ぐため爪は短く切る。

発疹で考えられる病気

発熱	熱と発疹の出方	発疹の状態	考えられる病気
あり	熱が先に出る	赤い	麻疹 <small>ましん</small> （はしか）、突発性発疹など
あり	熱が先に出る (熱が出ないことも)	水疱あり	手足口病など
あり	同時に出る	赤い	風疹 <small>ふうしん</small> （三日ばしか）など
あり	同時に出る	水疱あり	水痘（水ぼうそう）など
なし		赤い	アトピー性皮膚炎、脂漏性皮膚炎 <small>しろうせい</small> 、あせも、じんましんなど
なし		水疱あり	伝染性膿痂疹 <small>のうかしん</small> （とびひ）など